

令和6年1月定例教育委員会会議録

日 時	令和6年1月24日（水）午前10時00分～午前11時30分		
場 所	扶桑中学校		
出席者	教育長	澤木貴美子	学校教育課長 池田 聡
	教育長職務代理者	千田まち子	生涯学習課長 松原 薫
	教育委員	江口夏世	学校教育担当主幹兼指導主事
	教育委員	千田正仁	寺谷裕良
	教育委員	熊崎規恭	学校教育担当統括主査兼指導主事
	教育部長	仙田剛宏	上田勇人
議 題 及 び 結 果	2 協議事項		
	(1) 令和5年度1月要・準要保護児童生徒の認定について		承認
	(2) 令和6年度小中学校入学式等儀式実施計画について		承認
	(3) 就学指定校変更の辞退について		承認
	(4) 令和6年度学校給食用物資納入業者の指定について		承認
	(5) 当面の諸課題について		
	3 連絡事項		
	(1) 行事予定表について		
	4 その他		
	(1) 令和5年度小中学校卒業式出席者一覧について		
	(2) 令和6年度定例教育委員会・定例校長会の日程及び開催会場について		
	(3) その他		

令和6年1月定例教育委員会会議録

日時 令和6年1月24日（水）

午前10時00分

場所 扶桑中学校

1 あいさつ

発言者	発言の要旨
教育長	<p>まさしく大寒で、今日は雪がちらちらと降っている状態です。水沢腹堅（みずさわあつくかたし）ということで、川の氷も池の氷も厚くはる時期ということです。日本の最低気温は、今の時期に旭川で記録された-41°Cということで、まだ今年は更新されていないらしいです。いろんな行事がありまして、参加もありがとうございました。</p> <p>さて、能登半島で災害が起こり、中学生が集団で避難をして暮らしているというニュースもあり、こういう状況になったとき、教育委員会の役割はどのようなものだろうかと考えます。避難所の運営、学校の再開、そして地元を離れていく子供たちの行方など、卒業式を前に、中学校の体制も大変であろうかと想像していて、これくらいの雪で「寒くていやだ」と思っているはいけません。避難している方々の気持ちを考えると頑張らないといけないという気持ちでいます。今日もご協議よろしくお願いたします。</p>

2 協議事項

発言者	発言内容の要旨
指導主事	要項の順番は前後しますが、最初に給食関係から始めていきます。（４）令和6年度学校給食用物資納入業者の指定についてお願いします。
調理場長	学校給食用物品購入業者指定申請ということで、要綱の偶数年度の前年の12月1日から25日までの間に数回受付することができるということで、昨年追加受付をさせていただきましたが、新しい参入はありませんでした。別紙4の申請一覧の変更点につきましては、3番と4番の間で、江崎給食品さんが、令和5年度6年度ということで申請をいただいていたのですが、令和5年の3月31日をもって廃業するという連絡がございましたので、5年度以降は納入業者から外れています。また、10番の三河屋本物産ロークス本舗事業部につきましては、組織編成が変更されており、株式会社ロークスカレー本舗と名称が変わり、資本金等も少し変わっておりますが、このまま継続して行っております。以上です。
指導主事	何かご質問ご意見等ございますか。なければ、この件についてお認めいただけますか。

教育委員 指導主事	はい。 (1) 令和5年度1月要・準要保護児童生徒の認定について、お願いします。
教育課長	別紙1の通り、令和5年12月申請分の要・準要保護児童生徒は2名となっています。認定要件区分につきまして、別記の通りです。合計、児童125人、生徒68人、総計193人となります。内訳は、柏森小学校43名、高雄小42人、山名小18人、扶桑東小22人、扶桑中33人、扶桑北中35人となります。以上です。
指導主事	何かご質問ご意見等ございますか。なければ、この件についてお認めいただけますか。
教育委員 指導主事	はい。 (2) 令和6年度小中学校入学式等儀式実施計画について、お願いします。別紙2について、昨年末より日程の調整がされていましたが、1月の事務協にて提案され、認めていただきましたので、扶桑町としてもこれに則っていきたいと思っております。以上です。何かご意見ご質問等ございますか。それでは、お認めいただけますか。
教育委員 指導主事 指導主事	はい。 (3) 就学指定校変更の辞退について、お願いします。 先月の教育委員会にてお認めいただいた高木西地区の指定校変更の児童の中で、扶桑中で希望を出していた家庭より、辞退届が提出されました。
教育委員 指導主事 教育委員 指導主事 教育委員	【詳細について説明】 確認させてください。この児童の友達が多く行く中学校はどこですか？ 扶桑中学校です。 友達を増やしたいという言葉は、友達の輪を広げたいという意味ですか。 はい。 この選択にあたって、過去の先輩方の「自分はこんなふうを選択をした」「こういうふうで新しい世界で友達の輪を広げていく経験はとても役に立った」といった意見の蓄積はあるのですか。
指導主事	そのような内容については保護者からお聞きしていませんが、辞退届について過去数年このような事例はなかったため、先輩からの意見の蓄積というのはなかったと予想されます。お母様の話によると、お父様のご意見がその先輩からの話にあたるかと思えます。
教育委員	3年間を決めていく一つの節目です。保護者からメリットデメリットがどのようにあるのか問い合わせがあったときに、いろんなケースがお伝えできるよう、教育委員会で蓄積をしてもらおうと、新たに保護者が悩まれたときに参考になるのかと思えます。
指導主事	ありがとうございます。そのように蓄積をしていきます。

指導主事	他にありますか。なければ、この件についてお認めいただけますか。
教育委員	はい。
指導主事	ありがとうございます。それでは、(5) 当面の諸課題についてということで、教育長先生お願いいたします。
教育長	まずは学校教育についてです。【資料について説明】 生涯学習についてです。【資料について説明】 報告事項です。【資料について説明】 話題です。【資料について説明】
指導主事	何かご質問をよろしいでしょうか。
教育委員	地域クラブ活動についてですが、駅伝の部活について検討されるということですが、とてもいいなと思いました。現在は部活が終わった後に、駅伝の練習という状態です。真っ暗な中、子供が帰ってくる状態が、安全面のことを考えても心配ですし、ましてや部活が終わってからなので職員の時間外勤務の点についても気になっていました。地域クラブ活動で上手に指導してもらえれば、そういうことも解消するのではないかと思います。陸上についても同じことが言えます。難しいとは思いますが、考えていけるといいと思います。
指導主事	陸上大会や駅伝大会もいろいろと形を変えているところもあるので、その動向に注視しつつ、考えていきたいと思います。2月の地域クラブ活動推進検討委員会にて検討します。また、愛知県の他の自治体については、土日の部活動をなくすという方針を出しているところもあります。
教育長	現在の扶桑町の方針としては、地域クラブを作っていくというよりも、子どもの立場から連続性のある指導で、土日に地域連携して先生以外の人にスキルを教えてもらうという「地域連携型」の考えが強いです。どの地点で受益者負担にして学校から外して、先生たちが関わらずに兼業兼職で関わっていくかというのは今探っているところです。地域連携は少しずつできてきており、指導者確保もだいぶできています。来年度も指導者が確保できた部活動もあり、進んでいます。次のステップにいくために、来年あたりから駅伝の部を作るとか、学校にないもので子供がやりたいというものを作っていくかどうかを検討していきたいと思っています。
教育委員	教育長から伺った方向性はとてもありがたいと思います。中学校の部活動は、「選手を養成していく」という面や、「1人1人の生徒の体力作り」という面など、子供たちの学校外、授業外のいろんな活動について、いくつかの方向性をもって担ってきたと思っています。よって、地域クラブ化していくことで、いろいろな側面が明確になっていき、選手養成

教育長	<p>に特化していくクラブもあると思います。しかし、その一方で保護者としてはそこまでは求めてないが毎日子供が体を動かして帰ってくるという点について望んでいるご家庭もたくさんあると思います。そこも加味したうえで、悩んで環境づくりをしてくださっているのがとてもありがたいと思います。いろいろな子供たちがいて、家庭のニーズに合わせた形で、大事な青春の時期の体作りを担っていただける場所を今模索していただいているようでうれしい限りです。</p> <p>いろいろな複雑な問題がありますが、この部活動を学校から離して地域クラブ活動に移行していく上で、解決していくべき課題について一つずつ悩んでいきたいと思います。</p>
教育委員	<p>働き方改革という視点でも、先生たちの労働時間について、土日が休められるようにするというのと、平日も短くするということがありましたよね。</p>
教育長	<p>国のガイドラインとしては休日の部活動だけでも地域移行・連携するというのが入り口です。ただ、実際には平日についても移行期間中に進めていけるように調整中です。</p>
教育委員	<p>以前、保護者と話す機会があり、このような話をしたことがあります。勤務時間後や土日に部活動を指導する教員は、少しだけ手当は出ますが、いわゆる給料としてはもらってないということを伝えると、皆さん一様に驚かれます。出ていると思っていただけられます。そういう面についても、広報ができるといいと思いました。いきなり受益者負担となると、今まで払わなくてよかったのになぜ払わなきゃいけないのかという話になっていくので、「今までが違っていた」というところの広報も含めて行われていくといいかと思います。</p>
指導主事	<p>はい。ご意見いただきありがとうございます。広報についても進めていきたいと思います。</p>

3 連絡事項

発言者	発言内容の要旨
指導主事 教育課長 生涯学習課長	<p>3連絡事項です。(1) 予定表について、お願いします。</p> <p>はい。別紙5をご覧ください。学校教育について【資料より】 生涯学習について【資料より】</p> <p>訂正で、二十歳のつどいについて、午後は 14:00 からです。 以上です。</p>
指導主事 教育委員	<p>予定表に関しまして、何かございますか。</p> <p>ありません。</p>

4 その他

発言者	発言の要旨
指導主事	それでは、4 その他の（1）令和5年度小中学校卒業式出席者一覧について、お願いします。
指導主事	別紙6をご覧ください。参加者については記載の通りです。当日のご案内は同封させていただきました。
指導主事	何かご質問ありますか。ないようですので、（2）令和6年度定例教育委員会・定例校長会の日程および開催会場についてお願いします。
指導主事	別紙7をご覧ください。先日、案として委員の皆様を確認していただき、少し変更しました。また、変更の可能性がある場合は、順次お伝えします。
指導主事	何かご質問ありますか。ないようですので、（3）その他ですが、何かありますか。
教育長	卒業式の教育委員会告示でございますが、案を作りました。本来、教育委員さんは主催者側に座っていただいて、ご挨拶をいただくのですが、本町では事前に告示としてメッセージを送る形をとっています。内容をご確認いただき、ご意見あればいただきたいと思います。
指導主事	では、内容を確認いただき、何かあれば後日連絡をいただく形をとりたいと思います。他に何かありますか。
事務局	ありません。
指導主事	それでは、1月の定例教育委員会を閉じたいと思います。ありがとうございました。